

平成 30 年度南海トラフ地震対策に関する調査票

法 人 名【社会福祉法人土佐七郷会】 事業所名【障害者支援施設 大方誠心園】

1. 自宅被害（津波浸水被害）

※津波浸水地域における被災状況（高知県防災マップが示す最高水位）

被害状況	最大浸水	入所利用者	通所利用者	職員
被害なし		79 名	2 名	51 名
床下浸水	0.5m 以下	0	0	0
床上浸水	1.0m	0	0	0
木造家屋の半数が全壊	2.0m	0	0	0
木造家屋の殆どが全壊	3.0m	0	0	0
2 階建ての建物が水没	5.0m 以上	0	0	0
3 階建ての水没	10m 以上	0	0	7 名
合計		79 名	2 名	58 名

※通園児童は調査対象から除く

2. 施設被害

※津波浸水地域における被災状況は（高知県防災マップ参照）

① 施設建屋の損壊（極めて高い・高い・中・低い）

② 進入道路等の損壊（極めて高い・高い・中・低い）

3. 準備状況

① ライフラインの確保方法（電気、熱（ガソリン他）、水）有・無

電 気	ディーゼル発電機 100v ガソリン発電機 100v
燃料	軽油 200 リットル、
ガス	プロパンガス大 16 本 中 2 本
飲料水	備蓄 7 日分(100 人分)
生活用水	備蓄 一定量消火用貯水

② 非常食糧・医薬品等の保有状況（主食、副食、医薬品、他）有・無

主食	備蓄品 100 人 7 日分
副食	備蓄品 各種缶詰 7 日分
特別食	無
定期薬	各 7 日分
医薬品	一定期間分

③ トイレの準備状況

有

- ④ 通信手段（無線機、衛星電話機、安否確認システム、他）☒有・無  
種類・メーカー・電話番号等

衛星電話	有 N T T
MCA 無線	無
無線機	//
安否確認システム	//
その他	職員携帯電話など 災害伝言ダイヤル

- ⑤ 利用者情報の管理方法（障害に対する留意事項、服薬含む）☒有・無  
紙資料

- ⑥ B C P策定の有無（利用者の安否確認含む）☒有・無  
策定しているがまだ不十分な面が多い

- ⑦ おすすめの備蓄品、整備品（簡単に理由もご記入下さい）

残念だった備蓄品、整備品（簡単に理由もご記入下さい）

4. 避難場所  
・事業所内

5. 福祉避難所の指定  
☒受けている・受けていない

- ①福祉避難所の指定を受けている場合、福祉避難所の開設や運営に関する訓練や取り決めがあれば  
ご記入下さい。

年1回各事業所(黒潮町内5か所)持ちまわりで訓練をしている。

以上